

2024年7月17日
株式会社岩手銀行

矢巾町及びサステナブル・ラボ株式会社と連携した 「矢巾町SDGsパートナーシップ推進フォーラム」の開催について

岩手銀行（頭取 岩山 徹）と、矢巾町（町長 高橋 昌造）およびサステナブル・ラボ株式会社（代表取締役 CEO 平瀬 錬司）は、町内企業の非財務情報を開示することでサステナブル経営を推進し、持続可能な地域経済の活性化を目指すことを目的として、2024年7月5日（金）に「矢巾町SDGsパートナーシップ推進フォーラム」を開催しましたので、お知らせいたします。

当行は、矢巾町の脱炭素に加えて、産業振興やサステナブル社会の形成と発展を後押しし、誰もが幸福を実感できる活力に満ちた地域社会の実現に向けて取組んで参ります。

記

1. 背景

矢巾町は町内企業のサステナビリティ経営を推進するため、「矢巾町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、SDGsの周知啓発と計画的推進を掲げています。この目標達成のため、当行およびサステナブル・ラボ株式会社がサポートし、「矢巾町SDGsパートナーシッププログラム」制度の新設とその案内として「矢巾町SDGsパートナーシップ推進フォーラム」を開催する運びとなりました。

2. 「矢巾町SDGsパートナーシップ推進フォーラム」概要

日時	2024年7月5日（金）13：30～15：30
場所	矢巾町役場 4階大会議室
内容	① 矢巾町SDGsパートナーシッププログラムについての説明 ② 当行、サステナブル・ラボ株式会社による講演 ③ 内閣府、金融庁からのメッセージ ④ 矢巾町内モデル企業（以下3社）による取組発表 ・北日本製袋株式会社 ・信幸プロテック株式会社 ・株式会社サックス・エクスプレス



(写真左前列より 信幸プロテック(株) 村松代表取締役、(株)サンクス・エクスプレス 伊五澤代表取締役社長、サステナブル・ラボ(株) 平瀬代表取締役 CEO、矢巾町高橋町長、当行 長瀬執行役員地域貢献部長、北日本製袋(株) 田代表取締役社長
写真左後列より 当行 漆沢流通センター支店長、信幸プロテック(株) 村松専務取締役、(株)サンクス・エクスプレス 館脇執行役員、サステナブル・ラボ(株) 善利氏、当行 村川矢巾支店長、北日本製袋(株) 北條専務取締役、北日本製袋(株) 本田氏)

3. 今後の方針

サステナブル・ラボ株式会社が提供するツール「TERRAST for Enterprise (T4E)」を活用して、町内企業の非財務データを可視化し、優れた取組みを表彰するアワードなど、投融資や取引等に活用される仕組みづくりの支援を行うことで、地域の皆さまとともに共通価値を創造し、豊かで活力ある、サステナブルな地域社会の実現を目指していきます。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
地域貢献部 グリーン営業推進チーム 佐々、大原
019-623-1111 (代表)